

WebFOCUS リリースノート（アシスト追補版）

Version 9.0.5

本リリースノート（アシスト追補版）では、『WebFOCUS リリースノート Version9.2.1』を補完する情報と注意点を記載しています。WebFOCUS Version 9.0.5 をインストールの前に必ずご一読ください。

トピック

- WebFOCUS リリースノートについて
- メンテナンスリリース 9.0.5 で修正された問題
- メンテナンスリリース 9.0.5 で新規に発生する問題
- App Studio でレポート/HTML 実行時、エラーが発生する場合の対応方法について（WFTEST-5738）

WebFOCUS リリースノートについて

『WebFOCUS リリースノート Version9.0.5』には、利用される環境によって必要な設定および注意点が記載されています。WebFOCUS をご利用の前に必ずご一読ください。

リリースノートは、WebFOCUS Knowledge base サイトからダウンロードしていただくことができます。WebFOCUS Knowledge base へのアカウント登録が必要です。アカウントをお持ちでない場合は、下記 URL 上に表示される「WebFOCUS Knowledge base とは？」のリンクからアカウントの申し込みを行ってください。

<https://wfp.ashisuto.co.jp/service/>

WebFOCUS Version 9.0.5 で修正された問題

WebFOCUS Version 9.0.5 では、新たに以下の問題が修正されました。

管理番号	コンポーネント	内容
WFTEST-4457	App Studio	App Studio を起動する時、環境ツリー上で「ワークスペース」ではなく、「Content」と表示されています。
WFTEST-4599	In-Document Analytics	Analytic Document レポートで、条件付きスタイルとして ACROSS 項目に背景色を指定しても、レポートを出力時、背景色が設定されません。
WFTEST-4602	In-Document Analytics	AHTML 出力 (ARVERSION=1) にて、行固定 (HFREEZE) を設定している状態で リストツールで列の並び替えをすると、ヘッダー (タイトル部分) のみ移動 され、データ部分が並び替えされません。
WFTEST-4849	App Studio	シングルコーテーションが 2 つ入っている値が選択されている状態で[選択の保存]をした場合、正常に保存されず、未選択状態になります。
WFTEST-4938	App Studio	9.0.0 の App Studio のオンラインヘルプがデフォルトでは 8207 のコンテンツのままになっています。
WFTEST-4974	App Studio	出力フォーマットとして&WFFMT が設定されたレポートを新規 HTML の[リクエストとデータソース]パネルに追加し、 [パラメータ]-[&WFFMT]を HTML キャンバスに配置、コントロールタイプをリストボックスにして実行した場合、リストボックス中に不要な文字列が表示されます。
WFTEST-5076	Reporting Server	8.2.01 の場合は日本語で 1067 以上、9.0.0 の場合は 2046 文字以上の文字数を見出しに設定し、Excel

		(XLSX) で出力するとクラッシュが発生します。
WFTEST-5157	BI Portal	セキュリティセンターでグループの階層を変更しても反映されない場合があります
WFTEST-5171	ホームページ	WebFOCUS ホームページで表示列としてオーナーを設定すると、数値のみのユーザ ID で作成した非公開コンテンツが参照できません
WFTEST-5205	Reporting Server	SQL Server テーブルのクラスタシノニムに対し、特定の条件の DEFINE 項目内で DT_FORMAT 関数を使用すると、エラー(SQL コード : 8116)が発生する場合があります。
WFTEST-5282	App Studio	2 つの HTML で同じ名前のパラメータを使用している場合、一方の HTML 画面でコントロールに設定した値が別の HTML 画面の初期値として表示されます。また、検索した HTML を再読み込みしても、前回検索で設定した値が表示されます。
WFTEST-5286	App Studio	【App Studio】[リクエストとデータソース]パネルにフォーカスを当てた状態で[Enter]キーを押下するとパネルが操作不能になります
WFTEST-5288	Reporting Server	RESTful API の putProperty の設定で、レポート出力キャッシュルール (cacheRules) を (E_report 等に) 設定後、無効 (__null) に戻すことができません
WFTEST-5289	Designer	Designer のデータタブにて作成した HOLD ファイルをもとにビジュアライゼーションでレポートを作成後、保存し、再度 Designer で編集すると参照するシノニムが変わってしまい、正しいデータが出力できない場合があります。
WFTEST-5321	Designer	デザイナのデータタブで、複雑な式の一時項目を作成しフィルタに追加すると、フィルタに設定された一時項目名が「SQLDEF01」に書き換わる場合があります。
WFTEST-5339	App Studio	AppStudio からデータサーバ (EDASERVE) 配下のアプリケーションフォルダに InfoAssist でグラフを作成し保存後、グラフを開きなおすと、指定したフィールドが設定されていません。そのため、実行するとエラーとなり、グラフが表示できません。
WFTEST-5352	Designer	デザイナの「データ」タブ-「カラムの選択」画面で一時項目をフィルタに設定、保存し、再度フィル

		タを表示した場合、フィルタ内の該当の一時項目が 違う名前（SQLDEFnn）に自動的に置き換わること があります。
WFTEST-5371	Designer	Analytic Document で日付型フィールドにフィルタ 条件がかかりません
WFTEST-5386	Designer	Designer で HOLD ファイル内の項目を動的フィル タに設定すると、フィルタのデータの参照先が一次 フォルダ[Preview)になってしまい、再ログイン等 でプレビューのデータが削除された状態で実行する とフィルタのデータが表示されません。
WFTEST-5393	InfoAssist	旧バージョンの InfoAssist で作成し保存したレポー トをインポートし、再編集する際に、プロシジャ中 の HOLD ファイル名に 「FOCCACHE/IATEMP_DIR_XXXXXX_X」が付 き、InfoAssist で開くことができない場合があります
WFTEST-5394	Designer	Designer でドリルダウンを作成して、ドリルダウン 先の動的フィルタの設定が「複数選択」だと実行 時(FOC258)エラーとなります。
WFTEST-5396	Designer	Designer でページにドリルダウンする際に、日本語 のパラメータ値が渡せません。
WFTEST-5407	その他	物理フォルダの資産を ibi_apps/approot でアクセス した後に再度ブラウザを開くと ibi_apps エイリアス が無効のエラーが発生します。
WFTEST-5409	その他	mrtdcleanup 実行時に「command not found」エラ ーが発生します
WFTEST-5417	App Studio	App Studio のレポートキャンバスにて、[オブジェ クトインスペクタ]パネル上で[Enter]キーを押下す ると、項目追加や右クリックメニュー表示などの操 作ができなくなります。
WFTEST-5427	Designer	ビジュアライゼーションのデータタブにて、フィル タの比較子として「NE」を指定した場合、正しい実 行結果が得られません。
WFTEST-5429	Reporting Server	Amazon Athena JDBC アダプタを使用し、マスタ ーファイルの FIELDNAME にマルチバイト文字を 含む項目を BY で出力するとエラーが発生します
WFTEST-5430	App Studio	デフォルトオートプロンプトテンプレート「デザイ ナ」の設定で、レポートキャンバス WHERE 条件作

		成時、[変数エディタ] - [静的リスト]に表示値：選択なしが設定できません
WFTEST-5455	InfoAssist	セグメントの制限が 8 バイトの時に作成され、セグメント名が同一の複数の HOLD ファイルを含む InfoAssist（レイアウト）のレポートを V9.0.4 にインポートして開くと FOC236 エラーとなり編集することができません
WFTEST-5477	Designer	UTF8 環境で Vertica を参照している場合に、Designer の[データ]タブから IF THEN ELSE 文で DEFINE を作成した際に文字切れで表示されます
WFTEST-5511	Designer	パラメータのプロンプトの設定で、デフォルトオートプロンプトテンプレートが[デザイン]で、且つセルフサービスが[デフォルト値で実行]の場合、Designer でオートドリルダウンレポートプレビュー実行時に「WFDescribe 処理でエラーが発生しました」エラーが発生します。
WFTEST-5516	App Studio	デフォルトオートプロンプトテンプレートが「デザイン」の場合、App Studio からパラメータ付きのプロシジャを実行できません。
WFTEST-5522	App Studio	連鎖している親のコントロールと子のコントロールのどちらにも"すべて"と"選択なし"オプションを設定して、実行した場合、子のコントロールの初期表示が空欄で表示されたり、「すべて」または「選択してください」と表示される場合があり、一定の結果となりません
WFTEST-5537	Reporting Server	SJIS 構成の場合、フォルダー名に「表」を含むフォルダーに対して「APP MAP」と「APP PATH」を設定すると、Web コンソール上で該当フォルダのパスが文字化けし、書き込み権限などの権限が正常に設定できません。
WFTEST-5728	インストール	Tomcat AJP コネクタを使用し、Web サーバー（IIS もしくは Apache HTTP サーバー）と連携して構成する場合、Catalina ログに Java エラー（ java.lang. IllegalArgumentException ）が発生します。
WFTEST-5760	App Studio	App Studio の HTML キャンバスでカレンダー コントロールを作成し、プロパティの「フォーカス」と「消失」を指定しても、入力コントロールからフ

		フォーカスが消失したときアラートが「OK」をクリックしても消えません。
--	--	-------------------------------------

メンテナンスリリース 9.0.5 で新規に発生する問題

メンテナンスリリース 9.0.5 では、以下の問題が新規に発生することが報告されています。

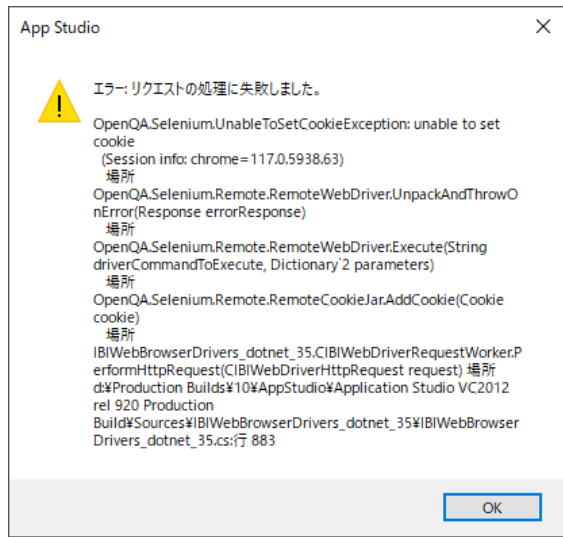
キー	コンポーネント	要約
WFTEST-5578	Reporting Server	EDASERVE 配下 EDAHOME にある特定のスタイルシート(jadeflt.sty など)を指定して実行するとエラーとなります。
WFTEST-5726	App Studio	出力タイプ「ユーザ選択」を選択した場合、またはパラメータ名、パラメータ値、検索項目に DBCS が含まれるパラメータ付きレポートを編集時に実行した時に「必須のパラメータがありません」エラーが表示されます。
WFTEST-5738	App Studio	AppStudio でレポート、HTML 実行時、Selenium モジュールを適用しても、OpenQA.Selenium.UnableToSetCookieException エラーが発生します。(Chrome、Edge でのみ発生)
WFTEST-5826	Designer	Designer で、データソース名が「wf_」で始まり、かつ異なるセグメント上に同名のフィールド名があるデータソースを使用している場合、ビジュアルライゼーションの動的フィルタが正しく動作せず、「必須のパラメータがありません」のエラーとなります。
WFTEST-5830	Reporting Server	マトリクス円グラフにおいて、円グラフと項目名のデータ値が重なって表示されてしまいます。

WebFOCUS をご使用にあたっての非互換、不具合の詳細な情報は、AWSC-2 (Ashisuto Web Support Center-2※) の WebFOCUS 不具合・非互換一覧 バージョン 9 (FAQ 番号 : 60195) をご確認ください。
<https://ashisuto.my.site.com/awsc2>

※AWSC-2 のログインにはサポート ID が必要となります。

App Studio でレポート/HTML 実行時、エラーが発生する場合の対応方法について（WFTTEST-5738）

App Studio で出力ブラウザに Chrome または Edge を使用している場合、レポート HTML の実行時に Selenium エラー（OpenQA.Selenium.UnableToSetCookieException）が発生します。



本事象につきましては、将来のバージョンで修正予定です。この問題を回避するために、以下のいずれかの方法で対応いただきますようお願いいたします。

- WebFOCUS 環境のプロパティで、接続先環境設定の Web コンポーネントの「ホスト名/IP アドレス」の指定に、IP アドレスではなくホスト名を指定する場合は問題ありません。
- 出力ブラウザが Firefox の場合は問題ありません。
- AppStudio でレポート/HTML を作成、保存後、WebFOCUS Client（WebFOCUS Hub）で実施する場合は問題ありません。

以上